



平成30年3月26日

株式会社 中国銀行
中銀リース 株式会社

ITと連動したアグリサービス事業への投資決定について ～地域発 ブランドいちご「晴れ娘」の栽培に対する取組みを支援～

当行ならびに中銀リース(岡山市北区丸の内一丁目14番17号 取締役社長 坪井 宏通)が、平成29年6月に株式会社日本政策金融公庫と共同で設立した「ちゅうぎん農業ファンド」から、株式会社難波ファームへ投資決定しましたのでお知らせいたします。

本件は、岡山県産いちごのブランド化と特産化に向けて、生産者と金融機関が協調して生産設備の増強と販路拡大を図っていく案件になります。

中国銀行グループでは、地域金融機関として本ファンドを通じて地域経済の活性化に貢献するとともに、引続き地域の農業ビジネス発展に向け、積極的に取組んでまいります。

投資案件の概要

投資先名	株式会社 難波ファーム
所在地	岡山県岡山市北区撫川1282番地
代表者	難波 毅(なんば つよし)
投資額	22百万円(優先株式)
資金使途	設備資金 ほか
事業内容	ブランドいちご「晴れ娘」の栽培、販売、加工品の販売およびITと連動したアグリサービス事業
事業コンセプト	「晴れ娘」と命名し商標登録を実施した岡山産の高規格いちごのブランド化と特産化に向けて、独自の生産、企画でビジネスモデルを構築中です。 また、「晴れ娘」のブランドで岡山県内だけでなく、首都圏や海外に向けて販路開拓をおこなっています。 一方、ITと連動したサービス、販売基盤の確立を図るべく当社の株主である株式会社ファインシードと業務提携をおこない、携帯アプリを活用した、いちごの遠隔栽培サービス「こっそり農遠」とECサイト「ファイン・ファームセレクト」を共同運営しています。 今後も増産に向けた設備増強、ネットワーク構築を進めていくと同時に世の中になかった新しいサービス、商品の提供と地域活性化を目指した活動をおこなってまいります。

以上